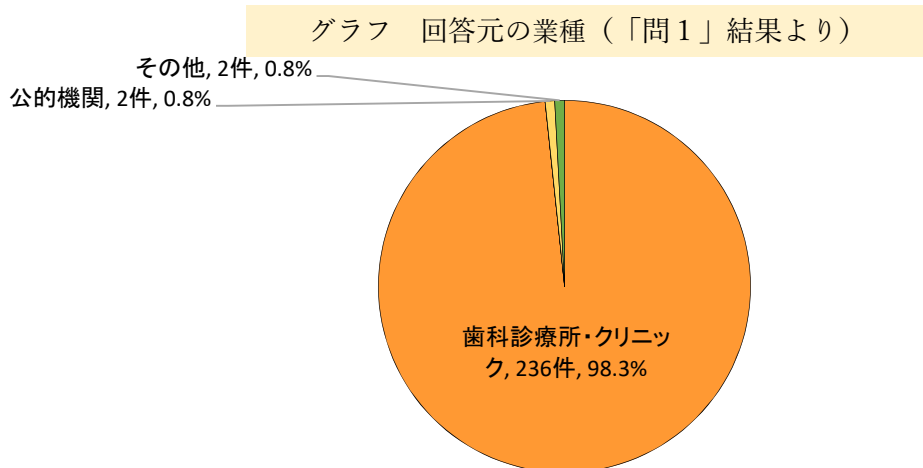


3 集計結果のポイント

※「構成比」(%)はいずれも、少数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも100.0%と一致しない。

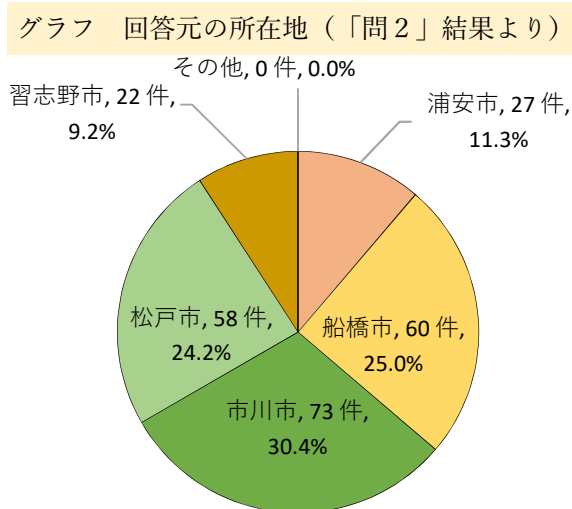
●全回答のうち、「歯科診療所・クリニック」がほぼ全体を占める。

人材需要アンケートで回答を得た240件のうち、「歯科診療所・クリニック」(236件、98.3%)への回答がほぼ全体を占めており、卒業生が実際に就職する現場からの回答を得られていると言える。



●約7割が、浦安市、または浦安市に近接する市に所在する診療機関。

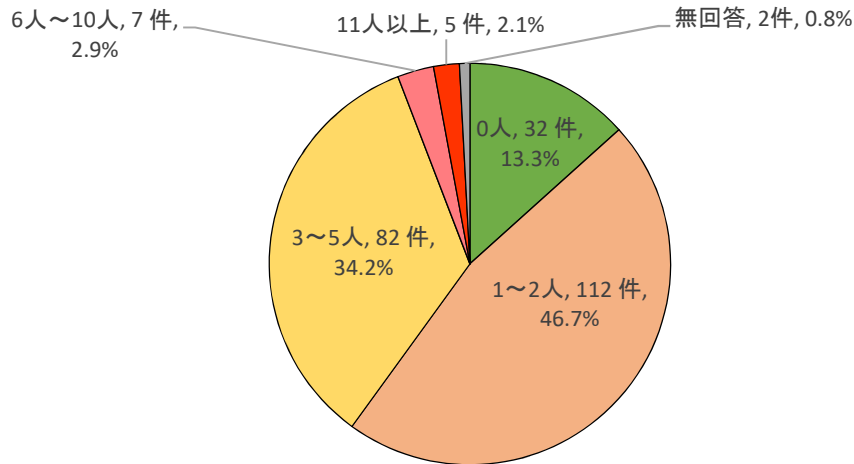
回答を得た240件中11.3%にあたる27件が、明海大学浦安キャンパスのある浦安市に所在する診療機関であった。浦安市に近接する市川市(73件、30.4%)、船橋市(60件、25.0%)と合わせると、全回答のうち7割弱の診療所がキャンパス周辺に所在する結果となった。



●約半数の歯科医院・クリニックに、常勤の歯科衛生士1～2人が所属。

回答を得た240件に常勤の歯科衛生士の人数を質問したところ、46.7%にあたる112件が「1～2人」と回答した。回答全体のうち、6人以上と回答したのは5%（12件）にとどまり、9割強の診療機関が常勤の歯科衛生士5人以下で診療を行っていることがわかった。

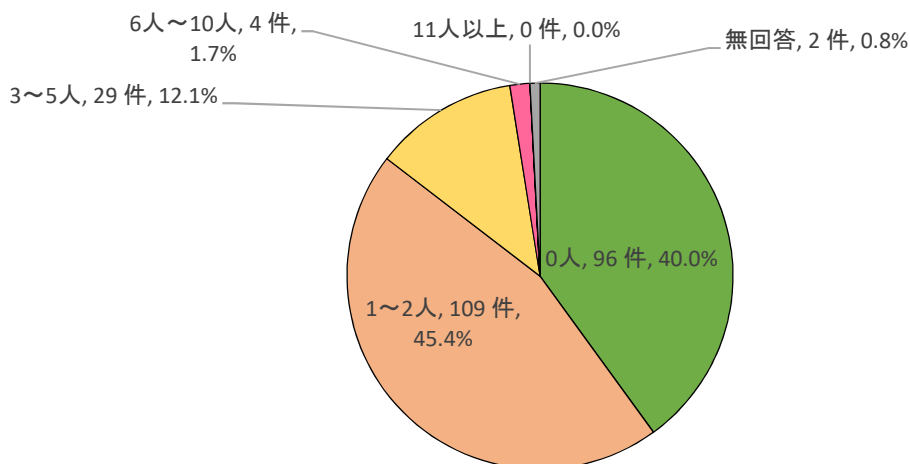
グラフ 常勤の歯科衛生士の所属数（「問3」結果より）



●約半数の歯科医院・クリニックが、過去1年間に1～2人の歯科衛生士を採用。

回答を得た240件に過去1年間で採用した歯科衛生士の人数を質問したところ、45.4%にあたる109件が「1～2人」と回答した。次に多かったのが「0人」（96件、40.0%）という回答結果となった。

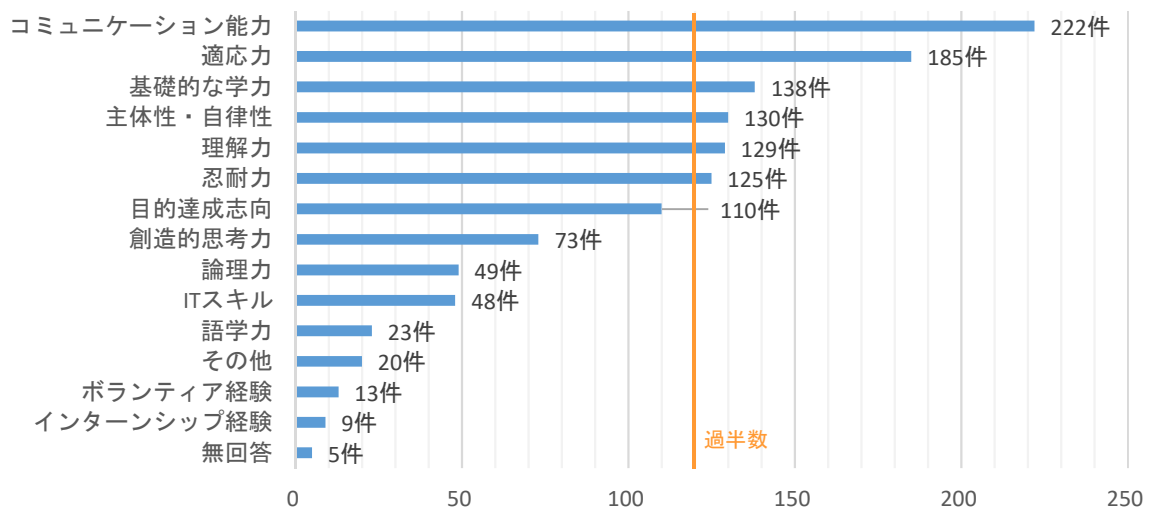
グラフ 過去1年間で採用した歯科衛生士の人数（「問4」結果より）



●採用時には、「コミュニケーション能力」「適応力」「基礎的な学力」を特に重視。

大卒の歯科衛生士を採用する際に重視する能力・体験等として、「コミュニケーション能力」をあげる回答が9割以上にのぼった。その他、「適応力」、「基礎的な学力」、「主体性・自律性」などの回答が半数を超え、複数の能力・体験を重視する傾向が見られた。

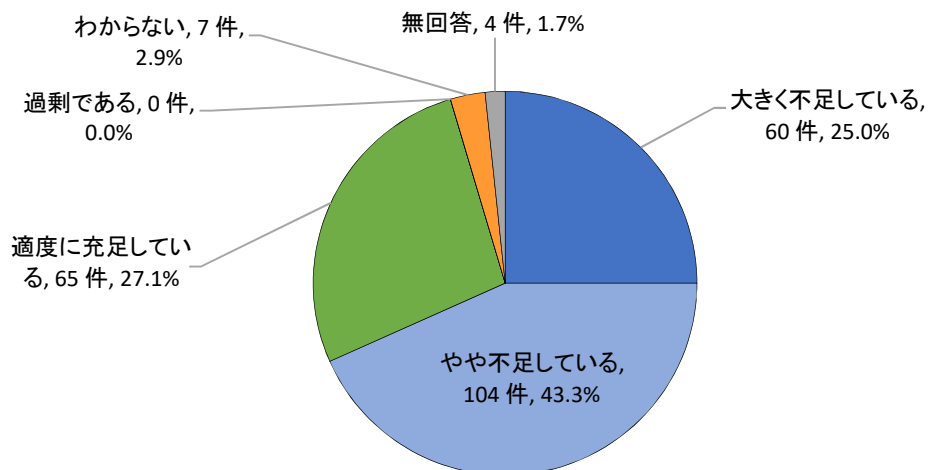
グラフ 大卒の歯科衛生士を採用する際に重視する能力・体験等
（「問5」結果より）
※複数回答の結果、回答数が多い順



●約7割が「歯科衛生士が不足している」と回答。

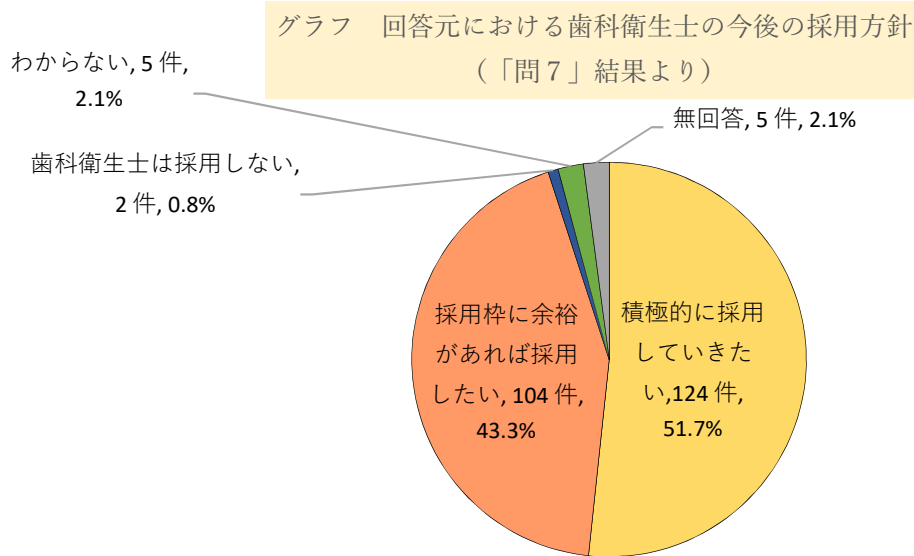
回答を得た240件に対して歯科衛生士が充足しているか質問したところ、「大きく不足している」（60件、25.0%）と「やや不足している」（104件、43.3%）という回答が合計で7割近くに達し、多くの診療機関で歯科衛生士が不足している実態が浮き上がった。

グラフ 回答元の歯科衛生士の充足状況（「問6」結果より）



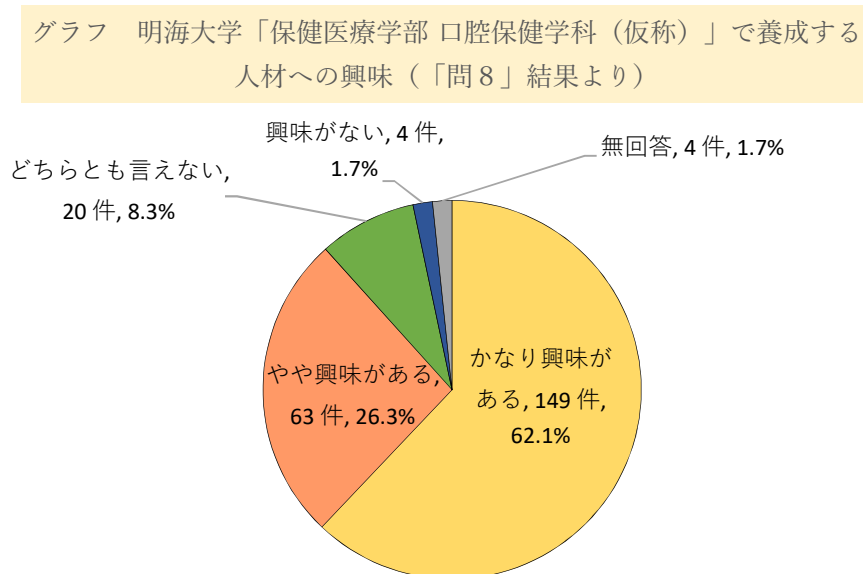
●約9割が「歯科衛生士を採用したい」と回答。

回答を得た240件に対して今後の歯科衛生士の採用について質問したところ、「積極的に採用していきたい」（124件、51.7%）と「採用枠に余裕があれば採用したい」（104件、43.3%）の回答が合わせて95.0%となり、多くの診療機関が採用の意志を持っていることが確認できた。



●約9割が、養成する人材に興味を示した。

回答を得た240件に対して、明海大学「保健医療学部 口腔保健学科（仮称）」で養成する人材への興味について質問したところ、「かなり興味がある」に149件（62.1%）、「やや興味がある」に63件（26.3%）が回答し、合計で88.3%にあたる212件が興味を示した。

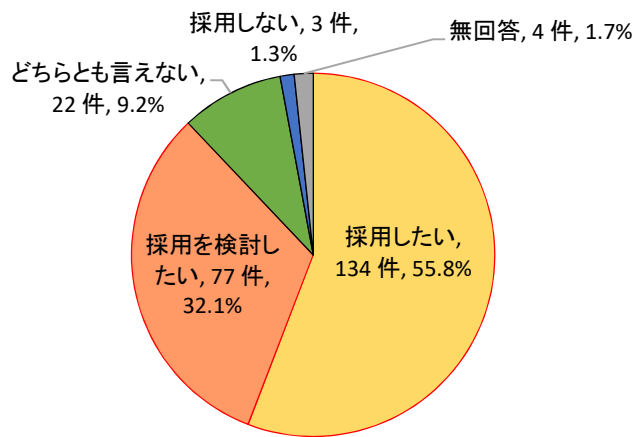


●卒業生に対して211件が採用意欲を示し、採用可能人数は307名。

明海大学が構想中の「保健医療学部 口腔保健学科（仮称）」の卒業生に対して、134件（55.8%）が「採用したい」、77件（32.1%）が「採用を検討したい」と回答し、合計で211件（87.9%）が採用意欲を示した。

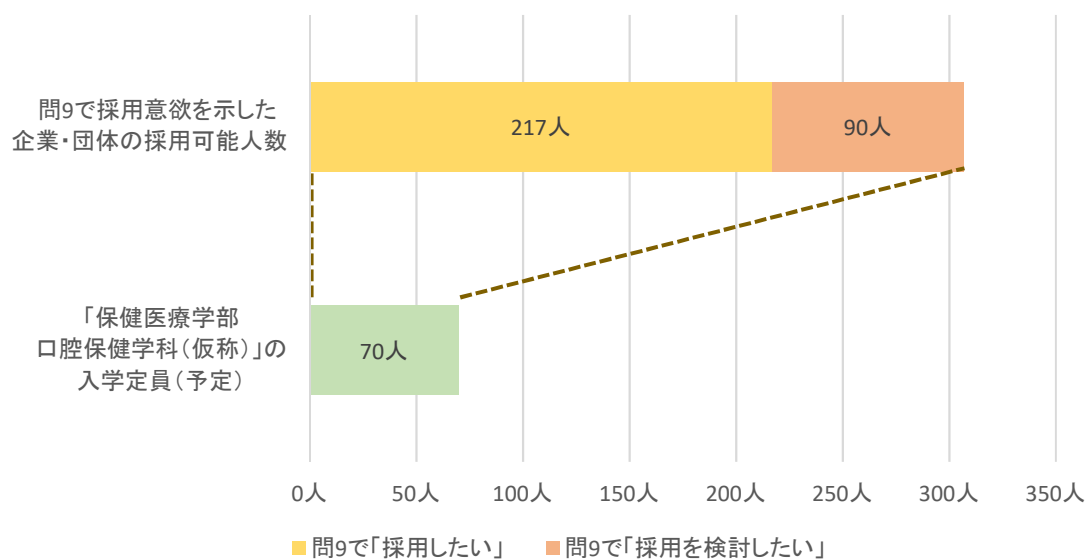
また、採用意欲を示した211件すべてが採用人数についても回答しており、その合計は307人となった。特に、「採用したい」と回答した134件の採用可能人数の合計は217人にのぼり、明海大学が構想中の「保健医療学部 口腔保健学科（仮称）」が予定する入学定員70名を大きく上回る結果を得られた。

グラフ 明海大学「保健医療学部 口腔保健学科（仮称）」卒業生の採用意欲（「問9」結果より）



表とグラフ 明海大学「保健医療学部 口腔保健学科（仮称）」卒業生の採用可能人数（「問10」結果より）

採用可能人数	採用したい		採用を検討したい	
	回答数	合計人数	回答数	合計人数
1人	39件	39人	42件	42人
2人	45件	90人	7件	14人
3人	9件	27人	0件	0人
4人	0件	0人	2件	8人
5名	5件	25人	0件	0人
人数は未確定	36件	36人	26件	26人
無回答	0件	0人	0件	0人
合計	134件	217人	77件	90人



以上の結果より、明海大学が平成31年4月に設置構想中である「保健医療学部 口腔保健学科（仮称）」の人材需要の見通しは、予定する入学定員を上回る採用意欲を得たため、問題ないと判断できる。

添付資料

「明海大学 保健医療学部 口腔保健学科（仮称）の設置構想についての人材需要アンケート調査」用紙

2019年4月開設に向け

設置構想中

※ 学科名称は仮称のため、変更となる場合があります。

設置構想についての人材需要アンケート調査

明海大学は2019年4月、千葉県の浦安キャンパスに保健医療学部 口腔保健学学科（仮称）＜入学定員70名＞の設置を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、将来卒業生の採用をご検討いただく皆様からご意見を賜り、広く社会に貢献できる人材輩出を行ってまいりたいと考えております。

なお、回答いただいた皆様から得られた情報は、明海大学の保健医療学部 口腔保健学学科（仮称）の設置に係る統計資料並びに、文部科学省への提出書類としてのみ活用いたします。

何卒ご協力のほど、謹んでお願い申し上げます。

※このアンケート調査は明海大学から委託された第三者機関（株式会社紀伊國屋書店、株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

はじめに、貴機関・貴団体についてお尋ねいたします。

貴機関・貴団体名	
----------	--

問1 貴機関・貴団体の主業種をお答えください。（あてはまるもの1つに○をしてください。）

- | | | |
|----------------|-----------------|--------------------------------|
| 1. 歯科診療所・クリニック | 2. 総合病院（口腔外科あり） | 3. 総合病院（口腔外科なし） |
| 4. 社会福祉施設 | 5. 公的機関 | 6. その他（ ） |

問2 貴機関・貴団体の所在地をお答えください。（あてはまるもの1つに○をしてください。）

- | | | |
|--------|---------|--------------------------------|
| 1. 浦安市 | 2. 船橋市 | 3. 市川市 |
| 4. 松戸市 | 5. 習志野市 | 6. その他（ ） |

問3 貴機関・貴団体に所属している歯科衛生士（常勤）の人数をお答えください。

	人
--	---

問4 貴機関・貴団体が過去1年間で採用した歯科衛生士の人数をお答えください。

	人
--	---

以下は保健医療学部 口腔保健学科の概要です。

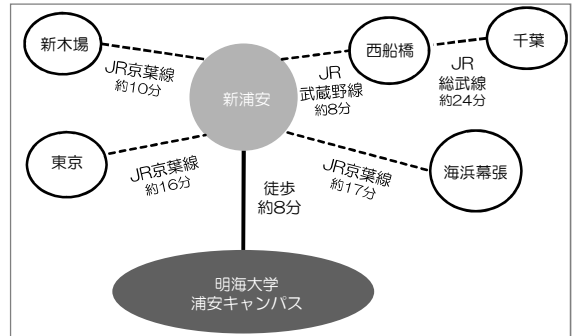
保健医療学部 口腔保健学科

(仮称・設置構想中)

学科の概要

開設時期：2019年4月
開設場所：千葉県浦安市明海1丁目
(浦安キャンパス)
入学定員：70名(収容定員280名)
修業年限：4年
取得学位：学士(口腔保健学)
取得できる資格：歯科衛生士 国家試験受験資格

アクセス



《口腔保健学科(仮称)では、以下のような人材を養成します》

明海大学が2019年に設置を構想している「保健医療学部 口腔保健学科(仮称)」では、高度で多様な技術に対応し、国民の健康増進に寄与する歯科衛生士を養成します。

高齢化社会が進む中、「いかに豊かな人生を送るか」というQOL (Quality of Life)が重要視されています。歯・口腔は全身の健康とも関わりが深く、国民の健康増進のため、「歯科疾患の予防」、「口腔衛生の向上」を担う歯科衛生士のニーズは年々増加しており、2016年度の調査では全国の求人倍率が20.5倍となっています。

明海大学は、「国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成」を建学の精神に掲げ、全国では数少ない4年制大学の歯科衛生士養成課程(申請予定)として、口腔保健に関する専門知識と技術の習得に加え、人間力、国際性を身に付けた人材を育成し、社会への貢献を目指します。

学科の特色

歯学分野での実績にもとづいた教育学

明海大学は1970年に埼玉県坂戸市に開学して以降、歯科医を多数輩出してきた歯学教育のプロフェッショナルです。卒業時には歯科衛生士国家試験の受験資格が取得できます。

教育現場は地域に開かれた医療機関

明海大学は、歯学部付属病院以外に、東京都渋谷区、埼玉県入間市、千葉県浦安市に歯科診療所を擁しています。地域に開かれた医療機関が、日々の豊かな学習の現場となります。

高度化・多様化への対応

現在、歯科医院などで行う口腔ケアだけではなく、在宅医療や介護の場面での口腔ケアが重視されつつあります。新たな時代のニーズにも対応した教育を展開します。

卒業後の進路

卒業し、歯科衛生士国家試験に合格した後は、歯科クリニックや総合病院、市町村の保健センター、一般企業など、さまざまな就職の道が開かれています。

- ◆ 歯科診療所・歯科クリニック
- ◆ 口腔外科のある総合病院
- ◆ 保健施設
- ◆ 特別養護老人ホームなど社会福祉関連施設
- ◆ 口腔ケア用品を扱う一般企業

※ 上記は構想中の概要であり、変更となる場合があります。